



Rotary



東京八王子西
ロータリークラブ

Report

2018~2019 No. 5 平成30年10月5日

●会長標語

会長 峰尾 孚

温故知新が変化を生む

今週のプログラム

- 第2527回(10/5)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*国際ロータリー第2750地区

服部陽子ガバナー公式訪問
テーマ：インスピレーションになろう
東京八王子南ロータリークラブとの合同例会

次回のプログラム

- 第2528回(10/12)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*三祝

*卓 話：少年少女国連大使 青田未陸様
テーマ：SDGs 世界を変えるための17の目標

みなさんこんにちは。わたしは八王子北ロータリークラブ所属であります。幹事のときは田辺会長、檜崎幹事、会長のおきには石田ガバナー補佐、河西会長、倉田幹事の時代で八王子西ロータリークラブの方々とはいろいろな会議で一緒に過ごしてまいりました。個人的にもお世話になった方もおられます。

本日行われたクラブ協議会ではいろいろ八王子西ロータリークラブの活動について聞くことができると思っておりますが、逆に地区のことや考えについて厳しい質問をいただき、内容によっては地区の三浦奉仕プログラム委員長のお助けも借り回答させていただきますました。この一年で11名の新会員がおられ、8名のかたが出席されており大事に育てられていると思えました。



森屋義政 ガバナー補佐

卓話 「多摩南グループの活動計画の指標等について」

さて今年度7月にガバナー月信特別号を発行いたしました。発行の趣旨については後述させていただきますが、この中で本年度のRIのテーマ、強調事項、地区の方針等が述べられています。

国際ロータリー

(Rotary International)
会長 バリー・ラシン氏
(バハマ・イーストナツソーRC)

テーマ

「インスピレーションになろう」
(何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションをクラブやほかのロータリアンに与えて下さい。自分より長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していきたいものです)
・指示するのではなく自らの行動をもつて人に働き掛け、意欲を出してもらえようと思おう。

RI会長強調事項

①ポリオ撲滅(最大の力を入れる)

・1988年(30年前)には、野生型ポリオウイルスによって推定35万人が身体まひを患っていたが、2014年(4年前)には、

359人の子がまひ障害を発病。3年前は74人、2年前は37人、そして2017年には21人となり、今年度はゼロを目指したかったが、5月にアフガニスタンで7名、パキスタンで1名の発症が確認された。

②クラブのサポートと強化・人道的奉仕の重点化と増加・公共イメージと認知度の向上
・会員の純増・既存会員と新会員の維持率・女性会員の入会・地域社会の実情に沿った会員基盤

・ロータリー地域社会共同隊・年次基金への参加
・クラブで成功させたプロジェクトの情報・クラブ会員がメディアと話す機会

③インターアクトクラブ・ロータリーアクトクラブの増大
・ロータリーアクトクラブを2倍にしたい。若い人にロータリーを理解してもらい、将来に繋げたい

④ロータリーデーの開催
・公共イメージと認知度を上げる。一般市民及び他団体とのつながり。

第2750地区として

①地区の役目はクラブ支援。会員減少の問題を抱えているので戦略計画を考え元気な明るい

2018年9月21日(金)

クラブになる手助けをする。
②地区のホームページをアプリケーション化して、ロータリアンに情報を流し、一般の方にも開放し見ていると自然とロータリーが分かるようにしたい。

③「ガバナー月信7月特別号」発刊にあたって

・今年度は、クラブと地区の距離を縮め、そのつながりを大切に地区の運営を行っていきたくないと考えている。その為には、2750地区の会員の皆様に地区のことを良く知ってもらうことが重要と考え、地区の情報を一冊にまとめて特別号としました。地区内の99のロータリークラブと地区の距離を縮め、そのつながりを大切クラブの様子、地区チームのメンバー、委員会活動、年度内に行われる主要行事のスケジュール等がこの特別号一冊の中にぎゅっと詰まっています。一年間、手元に置いていただき必要な情報を得るのに役立たせてください。また時間のある時に少しずつお読みいただき2750地区を知り、関心を高めて下さい。地区の年度予算は限られているため、この冊子作成のための予算は「年次報告書」用の予算額を減らして捻出致しました。そのため、年度終了後に皆

様に配布する「年次報告書」は従来に比べてページ数が少なく、簡素なものとなる事を予めご理解ご了承いただきたくお願いたします。

④ロータリー認知度向上のためのロータリーデーの実施

・開催日2019年5月12日(日)

会場 赤坂アークヒルズカラヤン広場&サントリーホール(小ホール)

・ステージブース・グループブース・地区ブース・ロータリーブース・小ホールではコンサート等

多摩南グループの活動計画について

①IMの開催 2018年11月12日(日)午後

・実行委員会 各クラブより実行委員会を出してもらい実行委員長及び副委員長を決めた。

・内容 一部は各クラブより10名程度の方を出していただき、(実行委員を入れ11名)

11のグループに分かれ、事前にファシリテーター及び書記を決め、テーマに沿って1時間位話し合いをしていただき、書記の方はその後30分位でまとめて、二部で発表して頂く。

一部は全員参加で11クラブに話し合いのまとめを発表して

もらう。

二部は11クラブの親睦を図り懇親会を行う。これから余興を考える。

以上がIMの件です。

②地区に提出された「クラブ現況報告書」効果的なRCとなるための活動計画の指標「戦略計画立案」

・多摩南グループの会員数

男性512名 女性12名

計524名 4クラブは女性の

入会者あり 2.3%(地区約11%)

八王子5クラブ323名 町田4クラブ142名 日野2クラブ59名

・会員人数のピーク時

1994年~1999年の間

(町田東2003年)どこのクラブも50名を超えていて、八王子RC125名、八王子西RC120名

・平均年齢 11クラブの平均年齢は63.34歳

一番若いクラブは56歳(八王子北RC)

一番長老クラブは70.4歳(町田・中RC)、八王子西RC61.6歳

・入会金及び年会費

0円のクラブが2クラブ(町田・中RC/町田サルビアRC)

5万円が1クラブ(八王子東RC)

10万円が3クラブ(日野RC/飛火野RC/町田東RC)

20万円が5クラブ(八王子RC

町田RC/八王子西RC/八王子南RC/八王子北RC)

年会費は、一番安いクラブは4クラブ(町田RC/町田・中RC/町田サルビアRC/町田東RC)

一番高いクラブは33万円(八王子北RC)

※どこまでが年会費に含まれているかは分かりません。(色々な登録料)

今年度の純増目標

11クラブで純増46名です。目標の高いクラブは八王子西RCの10名です。

その他でも5名以上のクラブは5クラブあります(八王子RC/日野RC/町田・中RC/八王子東RC/飛火野RC)

・گرام地区大会参加者数

11クラブで今の所1111名です。(八王子南RC30名/町田RC20名/八王子北RC20名)

・青少年交換学生及び米山奨学生について

町田RCがフランスへ女子を派遣・町田東RCがメキシコに女子を派遣する。

八王子RCがインドの男子を受入れる。八王子西RCが7月にドイツから女子が帰国する

・米山奨学生は継続で2年間女性(町田東RC)・新規で1年間2名の女性(町田・中RC/町田RC)2年間の女性で(八王子南RC)

・活動計画及び問題点等

会員増強維持を考えているクラブは80%以上、年齢の在籍フランスの良いクラブ50%以上クラブ協議会10回、6回、5回と活発に行うクラブあり。

その他

①2018年4月末現在の日本のロータリアンは89544名でクラブ数2265クラブ。PBグループを含めると、89824名、クラブ数2274クラブです。

日本全体でこれからの3年間で10万人にしてその後105000人が目標です。

②上記の件は第1ゾーン~第3ゾーン会員基盤委員会で話し合われた、なぜなら8年に一度ゾーンの見直しがあり、日本はこれまでの3ゾーンから2.5ゾーンになる。

会員増強、会員維持は大切だということ。楽しい例会、楽しいクラブにすることが会員も増えてゆくことになると思われます。女性会員についても検討される時期ではないでしょうか。八王子西ロータリークラブは会員も多く、また例会も和やかに行われており、今日参加させていたただいたクラブ協議会も活発でありこのまま活動していただければよいのでないかと思われました。

例会報告

第2025回●2018.9.21(金)

◆司会 岡本信之(会場監督補佐)

◆開会点鐘 峰尾 孚会長

◆Rソング 我らの生業

◆食事と交歓 中華

◆お客様のご紹介 峰尾会長 森屋義政(ガバナー補佐)

坂本光右(グループ幹事)

◆出席報告・ニコニコ発表

瀬上安出席財務副委員長

会員112名中77名出席。

出席率74.76%。前々回9月7日の出席率73.79%を87.38%をに修正します。

◆会長挨拶 峰尾 孚会長



会長挨拶 / 峰尾 孚会長

*先日の親睦旅行には多数ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

貴船のひろやをメインに考えていましたが、台風の影響で急遽変更となったのが残念です。

*今年には天災が多く、また警察官が狙われるなど様々な事件も多発しています。

*ようやく涼しくなってきました。季節の変わり目ですのでご自愛ください。

卓話 「東日本大震災支援警備にあたって感じたこと」

2018年9月28日(金)



氏名 大木英敏 氏
役職 参事官(警備部長)
所属 警視庁(前)
経歴 銀行(三菱UFJ銀行)参事官(前)

てきました。本日はその中からほんの一部を紹介させていただきます。と思います。

ところで、今ご紹介のあったように、私は今年の3月31日に警視庁を定年退職し、4月1日から民間の会社にお世話になりました。

間どつぶりつかつていたため、意識改革をするのに大変苦労いたしました。そして、警察官の肩書、階級は退職したらまったく通用しないということを実感しております。我々人間は、人の常として、名刺をもらうとその人の肩書に目が行きます。履歴書を見ると、最終学歴に目が行きます。警察職員の中にも巡査・巡査部長とか警視とか警部とか色々な階級があります。この肩書という階級が大事なのは、仕事を進めるうえで組織の中だけの問題であつて、一般の人にしてみれば、真剣に対応してくれるか、自分のそばにそつと立ちて自分のことを支えてくれたり、寄り添ってくれる警察職員が最高の警察職員です。しかし、我々はその肩書や名刺の方にだけ目が行つてしまいます。

平成22年5月、中国の温家宝首相が来日した際、私が第2

機動隊長として中国大使館の直近の警備の指揮をしていた話です。ある年配の右翼が、車両で何度も規制線を突破しようとして、部隊と揉めていました。再三の副隊長の説得にも応じず立ち去らなかつたため、最後に私が出て行って、その右翼に「隊長の私が出ていってくると、今日からはもう帰らなさい。」というので、その右翼は私に向かつて「隊長なんか関係ねえよ。その代わりAさんが言うんだつたら考える。」と言つてきました。この右翼が言ったA隊員は、当時、特務係という係で、28歳になる裏表のない黙々と仕事をやる青年でした。私は内心この野郎と思いつながら、近くにいる幹部に別の場所で勤務していたA隊員に電話をさせ、その右翼と話をさせたところ、その右翼は電話を切るなり、私に「隊長、Aさんをよろしく頼むよ。」と言つてその場を去つていきました。

警備終了後、私は全隊員に「人は肩書では動かない。仕事に對する熱い思いと、日々の前向きな姿勢が人を動かすんだ」とお話しし、A隊員を絶賛し、私が懇意にさせていただいている福岡県篠栗(ささぐり)町にある南蔵院というお寺の林覚乗(はやしかくじょう)住職の講演を引用して、次のような話しをいたしました。

ある社長が自社ビルを持つていたのですが、その各階にある社員用トイレの内側にはいつも落書きがしてあつたそうです。その社長は社員を集めては何度も注意をしたそうですが、落書きは一向になくなりませんでした。そして、社長は「うちの会社にはこの程度の社員しかいないんだな」と諦めたそうです。しかし、諦めていなかった人が会社の中に一人だけいました。誰かというので、トイレ掃除のおばちゃんだけは諦めていませんでした。そのおばちゃんはどうしたかというので、小さい紙にお願い状と書いて、すべてのトイレの内側に貼つていきます。そのお願い状になんて書いてあるかというと、「ここは私の大切な職場です。この大切な職場を落書きで汚さないでください。」という書かれてあります。そのお願い状が貼られた翌日から一切の落書きが無くなったそうです。その社長は、社長の自分が何度も注意したのに無くなつた落書きが、トイレ掃除のおばちゃんのおかげで一枚だけで何故なくなつ

お願い状一枚だけで何故なくなつ

ある社長が自社ビルを持つていたのですが、その各階にある社員用トイレの内側にはいつも落書きがしてあつたそうです。その社長は社員を集めては何度も注意をしたそうですが、落書きは一向になくなりませんでした。そして、社長は「うちの会社にはこの程度の社員しかいないんだな」と諦めたそうです。しかし、諦めていなかった人が会社の中に一人だけいました。誰かというので、トイレ掃除のおばちゃんだけは諦めていませんでした。そのおばちゃんはどうしたかというので、小さい紙にお願い状と書いて、すべてのトイレの内側に貼つていきます。そのお願い状になんて書いてあるかというと、「ここは私の大切な職場です。この大切な職場を落書きで汚さないでください。」という書かれてあります。そのお願い状が貼られた翌日から一切の落書きが無くなったそうです。その社長は、社長の自分が何度も注意したのに無くなつた落書きが、トイレ掃除のおばちゃんのおかげで一枚だけで何故なくなつ

お願い状一枚だけで何故なくなつ

◇幹事報告 小沢孝志幹事
*北海道地震への義捐金は予納金より一人当たり2000円を第2750地区へ送りました。
*本日森屋ガバナー補佐と坂本グループ幹事より10000円いただきました。
*バスケットの東京八王子ビートルインズのオープンングゲームが9/28・29にあります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

*東京日野RCより10/3公開卓話例会のご案内をいただきました。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。
*第2750地区のアプリができました。詳しくはウィークリーの3ページ目に載つておりますのでご覧ください。是非ダウンロードしてみてください。

◇ポールハリスフェローバツ手贈呈
三浦真一会員
◇スピーカー紹介
国際ロータリー第2750地区多摩南グループ森屋義政ガバナー補佐
テーマ
RI第2750地区・多摩南グループの活動計画の指標等について

◇閉会点鐘 峰尾 孚会長

たのか、なんで社長が命令したのにも関わらず無くならなかったのか考えたそうです。そして社長は気が付かれたそうです。どういふことかという、人は社長という肩書で動いているのではない。トイレ掃除のおばちゃんがいと想つたら大した仕事ではない。トイレ掃除がいま自分に与えられた大事な役割なんだと思いい、その思いが強いから人が動いているんだ。世の中は肩書の問題ではない。その仕事を受け持った人の思いの強さなんだ、ということに気が付きました。

それからこの社長は、学校で習う知識だけではダメなんだ。人間としての情の世界の大切さがそこにはないといけないということ。翌年の入社試験からその思いを述べています。それから社長は入社試験に来た学生に2つの質問しませんが、お母さんの肩たたきをしたことがあるか、という質問には、全員が小さい時にやったことがございます。もうひとつ、君はお母さんの足を洗ったことがあるかという質問には、すべての学生がありませんと答えました。すると社長は、3日間時間をあげるから、一度でいい、お母さんの足を洗ってきな

さい。そして報告に来てくれたらうちの入社試験は終わりだと、話を学生にしました。ほとんどの学生が、そんなことで入社ができるならと笑みを浮かべながら会社を出て行ったそうです。ある学生が、丸二日間お母さんの後をつけてまわっていたら、お母さんから「あんた昨日もつけてたんじゃないの」と言われたそうですが、それでもつけてまわっていると、二日目の夕方まで待つてやつとお母さんが椅子に座ったところを説得して、縁側まで連れて行きます。タライにお湯を入れて、俺もあの会社に入つて楽ができるなとそう思いながら鼻歌交じりでお母さんの右足から洗い始め、左足に持ち替え、自分の掌で持ち上げた瞬間に、彼は胸がいつぱいになりました。お母さんは若いころ、ご主人を事故で亡くしたため、その大学生と2つ上のお兄さんを女手一つで、死に物狂いで育てたそうです。そのお母さんの足の裏を持った時に、あまりに荒れかけて、ひび割れているのを自分の手で感じたので胸がいつぱいになって「母さん長生きしてくれよなあ」と一言しか言えなかったそうです。お母さんは「ありがとう」と言つて黙つてしまい、しばらく一生懸命足を洗つてい

たら、お母さんのほうが泣き始めて、お母さんの涙が自分の手の甲に落ちてきて止まらなくなったので、それ以上洗えなくなつてしまいます。その後「母さんありがとう」と言つて自分の部屋に戻り、翌朝までお母さんの顔を見られなかったそうです。翌日会社に行つて、その大学生は社長に「社長、僕はこんな素晴らしい教育を受けたのは初めてでした。」と答えたら社長はこう答えました。「君が一人で成長してきたのではない。たくさんの人に支えられて大きくなってきたんだ。今度は君が一人です。たぐさんの従業員やお客さんとの出会いの中で立派な社員にならせてもらうんだ。私が社長になるんではない。私が社長にならせてもらっているだけなんだ。」私は普段、自分は警察職員をしているわけではない。都民や区民や町の人から、警察職員にさせてもらっているんだ、ということを常に忘れず、都民や町の人を警察にどんなことを期待し、どんな思いでいるかを常に知ろうとする努力を怠らないようにしてほしい、と繰り返し話してきました。別に署長や幹部が偉いわけではありませぬ。一番偉いのは、誰に威張るこ

ともなく、誰にこびることもなく、自分の仕事に誇りと使命感、そして矜持を持つて、自分の立場で、自分のできることを一生懸命やっている警察職員であります。そしてこういうことが適正的確に評価され、信頼される組織でないといけないと思ひます。

隊長指示の連絡事項 (被災地に残る記録)

・もう一度息子の笑顔が見たい

近くに住んでいたおばさんの話によると、発見したご遺体は、この春、地元の高校を卒業したばかりの18歳になる青年で、3月29日から千葉県の製鉄所に就職が決まっていたそうです。その青年は、お母さんとお姉さんと高校2年生の妹の4人暮らしで、わけあつてお父さんがいないということで、お母さんは大変な苦勞をして、3人の子供を育てたそうです。彼はとても明るい性格の、誰にでも好かれる好青年だったそうです。地震の時はお母さんと2人で家について、お母さんはすぐに2階へ逃げ、お母さんが「しょうへい、しょうへい、早く2階へ逃げなさい」と叫んだものの、返事が無かつたので、お母さんはもうどっかへ逃

げたのかなと思つていたそうです。お母さんはその後屋根にのぼり、中学生に助けられたそうです。それからお母さんは、各避難所を回つたり、知り合いに連絡したり、あらゆる手立てを尽くしましたが、息子さんの所在はわからず、もう会えないだろうと諦めていたそうです。ご遺体を見られたお母さんは、その場で泣き崩れ、息子さんの体にすがりつき「しょうへい！しょうへい！」と名前を何度も叫んでいました。少し落ち着かれたお母さんに、ご遺体発見場所を確認していただき「ご遺体は数枚のビニールの下にあつて、がれきに埋もれていたわけではありませぬ。苦しそうな感じではなかつた」と思ひますよ。」と伝えると、「ありがとうございました。本当にありがとうございました。3週間も経つてもう海に流されたと思つて、もう2度と顔も見られないと諦めていました。それがこんな綺麗な顔で、傷も無く、見つけていただき、本当にありがとうございます。何の贅沢もさせずあげられず、苦勞ばかり掛けましたが、本当に母親思いの良いい子で、初給料が出たら何が欲しいときかれたのが昨日のことのように思ひます。」と話してくれました。

ご遺体を搬送する際、隊員の顔をよく見たのでしよう。「息子が若い警察官に助けられたのも何かの縁です。大変なお仕事ですが、お母さんのために頑張ってください」と言い残し、遺体搬送した現場を去っていきました。遺体搬送現場で見送った一人の隊員が私に「もし息子さんから何が欲しいと聞かれましたら、お母さんはお前の笑顔が欲しいと答えるでしょうね。」とぼつりと言ったことが非常に切なく悲しく響きました。

隊員諸君へ

この世で一番大切なおふくろさんを絶対に悲しませることをしないよう、そしてみんなの笑顔がおふくろさんにとつて何よりの親孝行になることを、この機会に再度決意してください。

どうか二人のわたしの息子を探して会わせてください

宮城県に派遣になったある日、明日から捜索を開始するすべての地区を確認しました。ある地区へいくと、そこは見渡す限りの水田が広がり、水も多量、どこどころにガレキが散乱している状態でした。現場に行くと、40歳ぐらいと思われる一人の女性が、その水田を悲しそうな目で眺めていました。その方はAさんという被災者の方で、7歳と4歳の息子さんの乗って

いたご主人の運転していた車がこの水田に流れ、ご主人は数日後、別の場所で発見されましたが、100メートルほど離れたところに4歳の息子さんが使っていたチャイルドシートだけが見つかったものの、2人の息子さんは行方不明ということでした。私は自己紹介をし、期間中最後まで全力で捜索すると話すと、Aさんは目いっぱい涙を浮かべ、どうか2人の息子に会わせてください、と訴えてきます。そのご主人と同じように、2人の息子さんは近くに埋もれている可能性もありますが、逆に相当遠くへ流されていることも考えられ、むしろ流されている可能性も高く、この地区を担当する20名の隊員だけでは無理で、むしろ遺体発見の可能性の高い他の部隊へシフトしたほうが効果的だと正直思いました。Aさんは震災直後から捜索を依頼していました、なかなか動いてもらえず、最近になって地元署に懇願してきたという経緯があります。我々も多くの任務にあたっているため、一か所にだけ時間をかけられない、といえれば直接関係ない人には理解を得られるとは思いますが、間違いなく、Aさんの理解は得られないと思います。

翌日の午後、その場所に巡視にいったところ、そこには膝近く

まで水田に埋もれ、スコップで泥を掘り起こしながら黙々と作業をしている20名の隊員がいました。中隊長から「先ほどまでAさんが我々の活動をずつと見ておられ、帰りに何度も何度も頭を下げてくれました。常にも我々の作業をしている姿を見て、安心しておられるよう、全力で捜索活動を続けます。」と報告を受けました。東京ドームの数倍もあるとても広い広大な水田の中でも捜索は気の遠くなるようなものですが、隊員20名全員の顔に、絶対にAさんの

隊員諸君へ

残念ながら今回の捜索でAさんに息子さんを返してあげることができませんでしたが、我々が帰るとき、ずつと車両に向かって手を振ってくれた、頭を下げてくれたAさんの姿を忘れてはいけません。最後にAさんが私に語ってくれた言葉を伝えさせていただきます。「息子に会うことはできませんでしたが、みなさんが何日間も最後まで探してくれました。あの暑い中、臭い泥の中を一生懸命やっていたいたみなさんの姿、思いを一生忘れませんが、一人でも頑張つて生きていきます。」

残念ながら今回の捜索でAさんに息子さんを返してあげることができませんでしたが、我々が帰るとき、ずつと車両に向かって手を振ってくれた、頭を下げてくれたAさんの姿を忘れてはいけません。最後にAさんが私に語ってくれた言葉を伝えさせていただきます。「息子に会うことはできませんでしたが、みなさんが何日間も最後まで探してくれました。あの暑い中、臭い泥の中を一生懸命やっていたいたみなさんの姿、思いを一生忘れませんが、一人でも頑張つて生きていきます。」

中略

ウォルト・ディズニーは、晩年

社員に対し、「我々は決して忘れてはならない。すべては鼠一匹から始まったこと」と語りましたが、この言葉の意味するところが、どんなに会社が大きくなろうとも、どんなに会社が膨大な利益を上げようと、会社はミッキーマウスという一匹の鼠から始まって大きく成長したのであり、その基本や基礎を忘れてはならない。そして日々の仕事や社会貢献に協力してほしい、ということだと思えます。そしてこれは警察組織にも当てはまることだと思えます。我々は忘れてはならない。警察への信頼を勝ち取るすべては、一人の、現場の警察職員のわが身と思える対応から始まることと言えるのではないのでしょうか。

本日はご清聴ありがとうございました。



例会 報告

第2569回 ● 2018・9・28 (金)

◇司会 宮澤徳光会場監督補佐

◇開会点鐘 峰尾 孚会長

◇Rソング

それでごそロータリー

◇お客様のご紹介 峰尾会長

三菱UFJ銀行参事役

大木英敏様

◇食事と交歓 和食

◇出席報告・ニコニコ発表

山田和夫出席財務副委員長



出席報告・ニコニコ発表 / 山田和夫 出席財務副委員長

会員 112 名中 76 名出席。

出席率 73・79%。前々回 9 月

9 日親睦旅行の出席率 22・

33% をクラブの会費を使って

の実施の為 100% に修正し

ます。

◇会長挨拶 峰尾 孚会長



会長挨拶 / 峰尾 孚会長

*今週末は大型の台風が近づいているということですが、ひどい被害にならないよう願っています。

*次年度副会長は金子裕二(会)

員に、次年度幹事は神辺和幸会員に決定いたしました。

*ガバナリーノミニ・デジゲネ

ト候補者に三浦真一会員を

推薦する件が理事会で審議

されました。10/12の例会後

に全員協議会で諮りたいと

思います。創立53年目にして

初めてのことでありますのでどうぞ

よろしくお願いいたします。

*私事ですが、股関節の手術を

する予定です。

◇幹事報告 小沢孝志幹事



幹事報告 / 小沢孝志幹事

*10/5はガバナリー公式訪問です。

*10月の三祝は10/12です。

*10/12/14体験学習フォーラムが開催されます。

*11/17・18のいちょう祭りに

おいて、八王子5クラブ合同

でロータリーデーを開催しロー

タリーのPRをする予定です

です。具体的なことは追ってご

案内いたします。

◇委員会報告

塩野明会員増強選考委員

長、田中伸幸社会奉仕副委

員長

◇スピーカー紹介

明利 彊会員



スピーカー紹介 / 明利 彊会員

スピーカー

三菱UFJ銀行参事役

(前警視庁主席聴聞官)

大木英敏氏

テーマ

東日本大震災支援警備にあ

たって感じたこと

◇閉会点鐘 峰尾 孚会長



◇峰尾会長・森屋ガバナリー補

佐・坂本グループ幹事をお

迎えして。卓話よろしくお

願い致します。

◇小沢幹事・森屋ガバナリー補

佐・坂本グループ幹事をお

迎えして。

◇大石創元・先日のRC旅行

では私どもの不注意で迷惑

ご心配をかけ申しわけあり

りませんでした。田中先生

をはじめ先生方にお世話に

なりました。妻も家で養生

しております。

◇三浦・森屋ガバナリー補佐・

坂本グループ幹事をお迎え

しましたので。

◇倉田・多摩南グループガバ

ナー補佐森屋様・幹事坂本

様をお迎えしました。

◇金子・森屋ガバナリー補佐・

坂本グループ幹事をお迎えして。

◇鈴木重春・親睦旅行会長・

幹事・親睦委員長・若苦勞様

でした。楽しい旅行ありが

とうございました。

◇福山・森屋ガバナリー補佐・

坂本グループ幹事をお迎え

して。

◇杉本・先々週の例会で100%

0%出席のメダルをいただき

ありがとうございます。

◇青木・妻の誕生日をいただき

きましたので。

◇市川・20回目の結婚記念日

を迎えました。お祝いのお

花をありがとうございました。

◇桂田・お花ありがとうございました。

2018・9・28 (金)

◇峰尾会長・南海トラフ地震

が心配されています。本日

の卓話宜しくお願い致しま

す。

◇小沢幹事・大木英敏さん卓

話よろしく願います。

◇加藤直也・今月、結婚記念

日のお花をいただきました。

ありがとうございます。

◇明利・元警視庁主席聴聞官

大木英敏様をお迎えしまし

た。

◇立花・結婚のお祝いに素晴

らしいお花を頂きました。

ありがとうございます。

(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

東京都八王子市旭町 14 番 1 号
京王プラザホテル八王子 8F 〒192-0083
TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753
http://www.hachioji-west-rc.org

会長 峰尾 孚 幹事 小沢孝志
広報委員会 原 巖 青木清治 平野智彦 土岐静雄
大田吉彦 浅川立憲 小林孝行



森屋義政ガバナリー補佐を迎えてのクラブ協議会